



CREATOR WORKS

Daichi Araki

NATURE AQUARIUM W1,800 x D600 x H600 (mm)

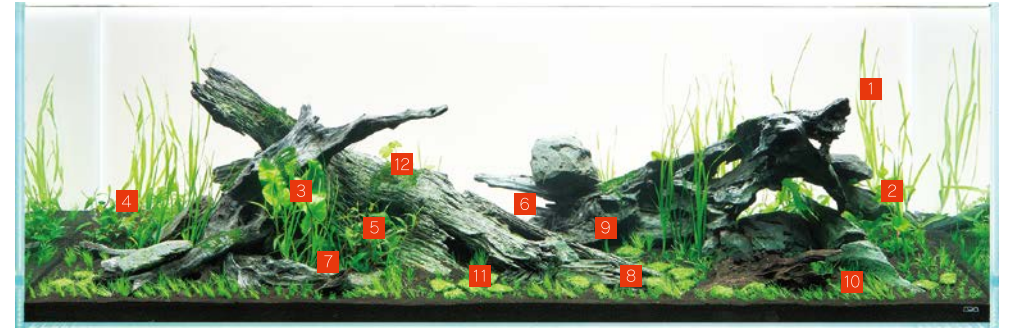


©AQUA DESIGN AMANO

[水辺を想う] 水草の中に隠れている魚と出会う瞬間は、今でも私の心をときめかせてくれる。日本風の水景をつくりたいと思った根底には、そんな私の自然への回帰欲求があると思う。子供のころの記憶に残っている水辺は、いつもやさしく、美しい。そんなイメージを反映するために穏やかで、魚を観察するのが楽しくなるような水景を目指した。



植栽



2023年5月23日撮影

完成



2023年10月25日撮影

TITLE
水辺を想う

DATA

制作日 2023年5月23日
撮影日 2023年10月25日
制作 荒木 大智 (ADA SUIKEI CREATOR)
水槽 キュブガーデン W1,800×D600×H600(mm)
照明 ソーラーRGB ×3 (1日8時間30分点灯)
ろ過 スーパージェットフィルター ES-2400 (バイオリオG)
素材 ホンウッド、万天石
底床 アクアソイル・アマソニア Ver.2、パワーサンド・アドバンスL、バクター100、クリアスーパ、トルマリンBC

CO₂ バレングラス・ビートル 500、CO₂ビートルカウンターで1秒に5滴 (タワー使用)
AIR リリィパイプP-6によるエアレーション 夜間消灯時15時間30分
添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
換水 1週間に1度 1/3
水質 水温25℃ pH:6.2 TH:50mg/L

水草 1 ナガエミクリ *Sparganium japonica*
2 ガガフタ *Nymphoides indica*
3 ナガバコウホネ *Nuphar japonicum*
4 キクモ *Limnophila sessiliflora*
5 ホソバナウナギツカミ *Persicaria praetermissa*
6 エリカカワロンsp. ソーシャルフェザーダスター *Eriocaulon* sp. 'Social Feather Duster'
7 エキノドルス・テネルス・マディラ *Helianthus tenellum* 'Madeira'
8 インディアンクラススラ (BIO) ※ *Microcarpaea minima*
9 ロングヘアグラス (BIO) ※ *Eleocharis montevidensis*
10 ヘアグラス (BIO) ※ *Eleocharis acicularis*
11 リシア (BIO) ※ *Riccia fluitans*
12 ウィローモス (モスバッグ) ※ *Taxiphyllum barbieri*

魚種 ニホンバラタナゴ *Rhodeus ocellatus kurumeus*
タモロコ *Gnathopogon elongatus elongatus*
メダカ *Oryzias* sp.
サイヤミズフライングフォックス *Crossocheilus oblongus*
オトシンクルス *Otocinclus* sp.
ヤマトヌメエビ *Caridina multidentata*

©AQUA DESIGN AMANO
※はADA生体製品ラインナップです。

SUIKEI CREATOR INTERVIEW

荒木 大智 Daichi Araki

CREATOR WORKS

Daichi Araki
NATURE AQUARIUM W1,800 x D600 x H600 (mm)

水草の自然な生長で形成されていく日本風の水景

——今回制作した水景コンセプトをお聞かせください。

制作のコンセプトは「日本の水景」です。私はときどき日本の水景をつくりたいと思うことがあります。改めてなぜだろうと思ったときに、自然への回帰欲求があるのかなと思いました。たとえば私も子供のころ、近くの川で水草の茂みの中から小魚を獲ったりして遊んでいましたが、当時のそういった自然のやさしさだったり美しさだったり思い出に残っていて、今回のような水域を表現したいと思い制作しました。タイトルを「水辺を想う」としたのは、今の日本の水辺を思ってしまったという側面と、記憶の中の子供のころの懐かしい水辺に思いを馳せてという側面の2つの意味を込めて「水辺を想う」というタイトルをつけました。

——レイアウトの構図ですが、流木が落ち着いた印象になっていますね。流木の選定理由などはどうでしょうか？

構図を見ていただくとわかると思いますが、バランスとしてはかなり低い構図で制作しました。構図の意図としてやさしさや穏やかさを表現したかったので、流木が水草に飲み込まれてもいいかなというイメージで少し低い流木を選んでます。また、流木のレイアウトですが山で樹木が倒れ川の流れて運ばれてくる過程を表現しています。枝が水流で削られながら池にたどり着いたという池沼をイメージして構図を組みました。そういっ

た点から枝振りが少なく古いイメージの流木を選んでレイアウトしています。

——古めかしさを表現するためにあえて経年劣化した流木を使ったということでしょうか？

そうですね。もし上流のイメージでつくる場合は結構荒々しかったりかっこいい枝振りだったりしてもいいかと思いますが、今回は最終的に流れ着いたということを想定しますので、流木自体の時間の流れを感じられるような池沼をイメージしています。

——予想通り完成した水景の中では背の低い流木が埋もれていますが、それらの役割はどういう意図でしょうか？

構図の下の方に結構小さい流木を転がすようにレイアウトしています。これは、レイアウトに空間やメリハリをつけるためです。普段は化粧砂を使って空間をつくったりすること

もありますが、池沼というイメージの中では池に白砂がたくさんあることや岩がごろごろしていることはあまりないと思ったので、それらを使わずに空間を生むにはどうすれば良いのかと考えた結果、今回は小さめの流木を転がして空間を埋めることでメリハリをつけようと思いました。メリットとしては、形のよくない流木でも使いやすいこと。いわゆる駄木と言われるような流木でも、何本か重ねて用いることでいい感じに表現できます。石組で言うそこに空間を生む捨石のような役割ですね。

——植栽について、今回のテーマである「日本の水景」をイメージした上で水草の選定はどのようにですか？

最初にお話しした通り、今回は日本風の水景をイメージして制作していますが、たとえばエキノドルス・テネルス・マディラなど、日本産の水草ではないものも数種類、植栽しています。ですが、私はネイチャーアクアリウムを

制作する際に手法として産地合わせをすることもありますが、必ずしも必要ではないと思っています。日本風のレイアウトをつくりたいと思ったときに日本は熱帯の環境ではないため、ネイチャーアクアリウムの環境に合う水草と合わない水草という問題があります。その中で、適応できる水草は使いたいと思いますし、そうではない水草は同じイメージを持つ熱帯性の水草を植栽して構成するのが良いと思っています。基本的にはネイチャーアクアリウムの環境の中で無理のないイメージの合う水草を選択しています。

——前景と中景が混ざるような印象を受けましたが、そのような表現は狙っていたのでしょうか？

そうですね。今回は子供のころに体感した水草の中に魚が隠れているような環境をつくりたかったので前景の方にも背の高い水草を植栽しています。その代わり印象が重たくなりすぎないようにテープ系や透明感のある水草を多用して手前にありながらも抜け感を保つような水草の選択をしました。植栽全体的にテープ系の水草で構成されているような印象があると思いますが、水面まで届いているテープはほぼナガエミクリしか植栽していません。他にテープ系は、エキノドルス・テネルス・マディラとソーシャルフェザーダスターを植栽しています。ただ思った以上にソーシャルフェザーダスターは育っていないかなと感じています(苦笑)。あとはキクモとか、ホソバノウナギツカミと

かも植栽していますが有茎草の茂みというよりは、テープ系の水草に近い役割を果たしています。上まで空間をつくりつつも抜け感をつくっているホソバノウナギツカミの赤もいアクセントになっていると思います。

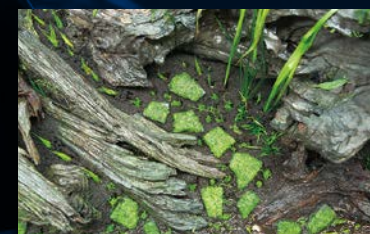
——化粧砂ではなく下草でインディアンクラスラを選択したポイントは？

下草は例えばグロッソスティグマでもよかったのですが日本風の水景ということでインディアンクラスラの近縁種はよく日本の山里や田んぼに生えていることから選択しました。

——今回植栽した水草の中で1番のお気に入りとかありますか？

植栽の中ではナガエミクリが特に気に入っています。ありそうでないこのライトグリーン色彩と柔らかくたなびく様子が水景の穏やかなイメージに合っていると思っています。テープ系のカーテンの表現はパリスネリアでも可能ですが、パリスネリアは強健種であり周りの水草を呑み込んでしまうので注意が必要だと思います。あとはナガバコウホネも植栽しています。サイズが大きくなり透明感もあるのでいかに水草らしく気に入っています。これらは懐かしさを感じつつも表現として私自身、発見があったという新鮮でした。たとえば自宅で水槽を制作するとなったときに、ナガバコウホネなどはあまり選択肢に上がらないと思います。ですが市場に流通していますし生長のクセもないので一度試しても

上:お気に入りのナガエミクリを前景にも植栽し抜け感が保つように植栽範囲を注意した。
下:下草にはグロッソスティグマではなく、日本の山里や田んぼをイメージしてインディアンクラスラを植栽した。



「ADA view」にてレイアウト動画公開中

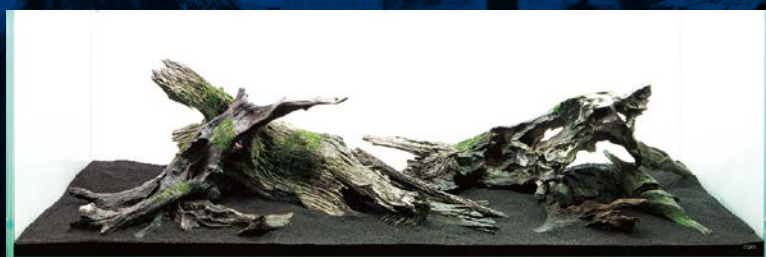
らえば気に入る方もいるのではないかと思います。

——制作から完成を踏まえて、感想をお聞かせください。

今回の水景は、個人的にはイメージ通りの仕上がりで気に入っています。景観には、レイアウトの制作意図はありつつも、基本的には水草の生長による景観の移りや変化は感動的だなと思いました。透明感のある種類を植栽しているので、水草らしさを再認識するようなそんな水景になったと思います。また、ある意味自然に水草が繁茂してつくっていくという手法はまた試していきたいと思っています。ただ水草が飲み込んでいけばいいというだけではなく、自然にコントロールするというのがこの水景のメンテナンスにおけるポイントの一つだと思っています。下草のインディアンクラスラは少し飲み込み過ぎかなという印象はありますが、全体としては、水草の茂みから出てくる魚の観察が楽しくなるような水景になったと思います。

構図

2023年5月23日撮影



MINI NANA #01

Mini NATURE AQUARIUM
MAINTENANCE GUIDE

DATA

撮影日 2023年11月22日
 水槽 キューブガーデン W300×D180×H240 (mm)
 照明 ソルスタンドRGB (1日8時間30分点灯)
 ろ過機 スーパージェットフィルターES-150 Ver.2 (バイオリオ G)
 素材 ホーンウッド、万天石
 底床 アダソイルアマゾン Ver.2、パワーサンド、アドバンスM、バクター100、クリアスーパードルマリンBC
 CO₂ バレングラス・ミニ、CO₂ガラスカウンターで1秒に1滴(タワー使用)
 AIR リリイパイプ・ミニによるエアレーション 夜間点灯時15時間30分
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
 換水 1週間に1度 1/3
 水質 水温25℃ pH:6.2 TH:50mg/L



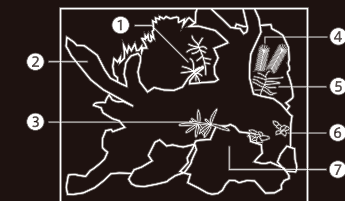
目指すは 完全無欠の小型水槽

小型水槽は設置しやすいためビギナー向きと思われやすいが、制作管理面からするとむしろ玄人向きであることは本誌読者の方ならば周知の通りだろう。かといってビギナーの方に大きな水槽をおすすめできるかと言えば、かつては入門サイズであった600mm水槽ですら大きいらしい。そんな昨今のアクアリウム事情の解決法の一つとして、小型水槽をフルシステムできっちりと管理し



ソルスタンド RGBはボールを軸に前後にスイングできるため、水槽の管理が行いやすい。

楽しむことを提案したい。中でも照明器具は水草の光合成に必要なだけでなく、インテリア性にも影響を及ぼすから妥協できない。その点「ソルスタンドRGB」なら万全だ。照明ユニットは上下にスライドし、スイングも行えるため光量調整や管理作業も容易になる。レイアウトは写真のように前後を仕切るかのように流木を組み、化粧砂を敷き、背景に水草を植栽すれば、ビギナーの方でも管理は容易になるだろう。玄人の方なら魚の選択にこだわってみたいところだ。小型水槽ゆえ全方位隙なし。隅々まで愛情が行き届いた水槽は、その大小に関係なく特別な輝きを放つようになる。



植物 ①エイクホルニア・ディパーシフォリア / ②ウィローモス (モスバッグ) ※ / ③アラグアイレッドシャープリーフハイグロ (BIO) ※ / ④ロタラ sp. ベトナム (BIO) ※ / ⑤ニードルリーフドウィジア (BIO) ※ / ⑥アヌビアス・ナナ プチ (BIO) ※ / ⑦リシア (BIO) ※ / その他
 魚種 テトラオロ / オトシンクルス / ヤマトヌマエビ
 ※はADA生体製品ラインナップです。

CREATOR WORKS

Yusuke Homma
PALUDARIUM W600 x D300 x H450 (mm)

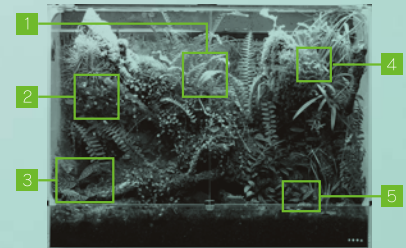


【雨後緑陰】

ADA LAB GINZAに設置していたパルダリウムで、陰生植物が全体を覆うが個性的な植物を所々に散りばめ、時折花が咲くなど小さな発見が楽しめる要素を仕込んである。また時間経過によりシダが思いのほか勢力を増してきたが、それがむしろ自然感を高めてくれた。

D A T A

撮影日 2024年3月5日
制作 本間 裕介 (ADA SUIKEI CREATOR)
水槽 システムパルダ 600
照明 パルダライト 600 (1日8時間点灯)
底床 ジャングルソイル、ジャングルベース
給水 ミストフローボックスに2~3週間に1度
排水 高吸水スポンジで1週間に1度程度
湿度管理 ミストフローで毎時20分間
サーキュレーションファン 40で毎時5分間
時間管理 パワーコード S-70



MAIN PLANTS

- 1 タマンダ
- 2 ベゴニア・ヴァンケルコウエイ
- 3 ラビシアsp.
- 4 レバンテス・テリゴニフローラ
- 5 プリダグジネア・トリストリアータ

New Style Indoor Green

Style
01

DOOAで提案するガラスケースで主に熱帯植物の育成を楽しむスタイルをさまざまな作例とともに紹介。日々の生活の楽しみとして取り入れてみては。



DATA

CASE
CELL EMERALD

PLANT
ノキシノブ さざ波雲龍

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中2~3

SUBSTRATE
トロピカルリバーソイル、軽石

MATERIAL
KUMU ブラックラバストーン

日本の伝統的な園芸植物をニュースタイルで楽しむというのが“粋”かどうかは別として、ノキシノブで葉芸を楽しむのはどうだろう。葉先にさざ波を思った先人の浪漫に触れる。



DATA

CASE
CELL CLEAR

PLANT
アグラオネマ・ピクタム

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中2~3

SUBSTRATE
トロピカルリバーソイル、軽石

多湿環境を好む幼株のうちにはトップケースを付けて栽培し、株が生長し順化したらトップケースを外し栽培を続けることも可能。土はたっぷりの水で定期的洗い流すとよい。

DATA

CASE
CELL AMBER

PLANT
マコデス・サンデリアーナ

SUBSTRATE
トロピカルリバーソイル、軽石

MATERIAL
タンジェリンレイヤーストーン

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中2~3

ガラスケース栽培での育成環境が最も適している植物の一つがジュエルオーキッドの仲間。林床に生える植物なので柔らかな光を好む。そのため強光障害には注意。



KUMU MAKING GUIDE

#01

「こだわりのレイアウトを楽しむための化粧素材「KUMU」。ここでは、それらを用いたレイアウトのつくり方や実用的なテクニックなどを、順を追ってわかりやすく解説します。」



HOW TO MAKE

01



DOOA
テラテープ

テラテープを底面から背面に沿わせてから底床を敷く。



02



KUMU
ブラックラバストーン

配石しながら少しずつジャングルソイルを盛っていく。

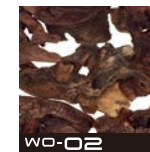


03



苔の植栽や保水したいポイントにテラテープを這わせる。

04



KUMU
ホーンウッドピース

流木も配置し有機的印象を加え、さらに傾斜をつけていく。



05

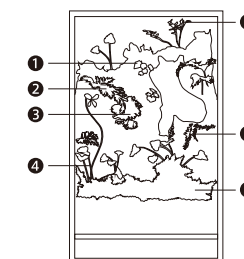


構図素材の隙間に多様な苔やシダを植栽していく。

06



テラテープにより上部まで給水することができ、湿潤な林床レイアウトが完成した。



DATA

- ネオグラス エア W150×D150×H250(mm)
- ジャングルベース、ジャングルソイル
- KUMU ブラックラバストーン、KUMU ホーンウッドピース
- 植物
- ヤクシマユキノシタ／●ダバリア・トリコマノイデス／●セラギネラ・アボダ／●ヤクシマミレ／●サイゴクホングウシダ／●コツボゴケ／●シノブゴケ/その他



サポートショップも応援します!
オンライン応募受付中

— 5月31日(金)まで —

www.iaplc.com

IAPLC 2024

世界水草レイアウトコンテスト2024

GRAND PRIZE JP ¥1,000,000- Free application fee
 グランプリ賞金 100万円 出品料無料

結果発表 / 2024.8.31[※] Youtube公式チャンネルにてライブ配信
 IAPLC 2024 アワードセレモニー / 2024.11.23[※] ANAクラウンプラザホテル新潟にて開催予定



サポートショップの詳細情報はここから
[ADA公式HP](#)



サポートショップの応援動画はここから
[ADA公式Instagram](#)





Aqua Design
Amano
Laboratory
ADA LAB

Report

Text
Sosuke Yoshida

Vol.04

ADAの体験型コンセプトショップ「ADALAB」。現在、大阪の「UMEDA店」、北京にある「BEIJING SKPP店」に続き、大丸東京店に「TOKYO PRE-STORE」も出店予定。各店舗の旬な情報を現地スタッフがリレー形式でお届けします。



UMEDA



ADA LAB UMEDA
Official Instagram

たとえ小型のケースでも整然と並ぶ様子は圧巻。

目移り必至! 一期一会のレディメイド品

「ADA LAB UMEDA」は、4月で1周年を迎えました。ADA LABのさまざまな要素の中でも、今回はレディメイド品の魅力についてご紹介いたします。レディメイド品とはADAの専門スタッフにより制作・管理されたミニパルダリウムのことで、小型のガラスポットMARU95やSHIZUKUはもちろん、迫力のあるレイアウトが組まれたネオグラス エアなどの作品を展示・販売しています。店内には常時50以上ものレディメイド品が並び、多様な植物と多彩なスタイルから自分のお気に入りを探ることが最大の魅力です。さらに、約1カ月の周期で入れ替わるため、何度ご来店いただいてもお楽しみいただけます。レディメイド品は約3週間の育成期間を経て、植物たちが根を張り、状態が安定したものを陳列しています。そのため、カビの発生や育成不良などの初期トラブルに悩まされずにケース栽培をスタートでき、パルダリウムを始めたい方だけでなく、新しいカタチのギフトとしてもおすすめです。また、ケース栽培についてのご相談はInstagramのDMにて受け付けており、アフターフォローも充実しています。多彩な植物の栽培を可能にするガラスポット「CELL」や、自由な発想で複数の素材を組み合わせる「KUMU」なども新たに登場しました。今後もますます注目の「ADA体験」をぜひ関西でもお楽しみください。



スタッフがレディメイドの制作や管理をしているシーンを目にする。気軽にお声掛けください。

STAFF'S PICK UP



新素材のルートプランチをテーマとしたレディメイド品。さまざまなレイアウトスタイルから新たなレイアウトのアイデアが生まれるかもしれません。

ADA LAB UMEDA
〒530-8350 大阪府大阪市北区角田町8-7
阪急うめだ本店 8F | GREEN AGE
※ADA LAB TOKYO PRE-STOREは4月21日(日)
大丸東京店 1Fにてオープン予定です。

CREATOR'S VOICE

VOL.04

Daisuke
Inoue

水景クリエイター。それはADA社内における資格であり、多くの若手スタッフの目標にもなっています。ここでは、現在活躍中の5人の水景クリエイターに興味や今後の目標などをインタビューし、彼らの人物像に迫っていきます。
Text by Seifro Ohnen Photograph by Masatumi Takano



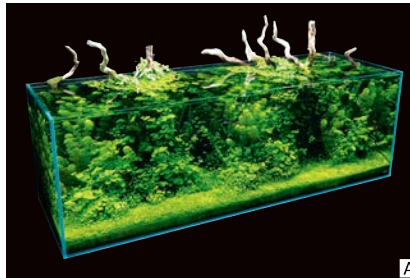
自分だけの
アプローチ方法を
見つけて水景制作の
幅を広げたい

水景クリエイター井上大輔。現在はメディア事業部に所属。今回は入社12年目を迎える井上の仕事で大切にしていることやクリエイターとして今後の目標などを探ってみようと思う。

現在、「アクア・ジャーナル」などに代表されるADAの広報全般を担う部署に所属する井上。ここでは、ADAVIEWなどの動画撮影や編集をメインに担当している。「ADAと言えば水槽のみずみまで手入れが行き届いた美しい水景をイメージされる方は多いと思います。それはメンテナンススタッフが撮影の数週間前から地道に水槽管理を行っているからです。撮影者はその美しい水景を100%の状態で見たい。ユーザーにお届けする使命があります。そのため、動画撮影時は少しの妥協もないように自分の中のOKの基準値を高く持ち、自分の欲は出さないようになるべくフラットな意識でいることを心掛けています」と語る井上の仕事に対する高い意識が、世界に広がる「美しいADAの水景」を支える一助になっているのは間違いない。週末はギターを弾いたり、プラモデルづくりや料理をしたり

インドアで過ごすことが多いという。「小さいころから自分で考えて何かをつくるのが好きでした。料理に関しては自分で材料を集めてつくるといって水景制作に少し似ているかもしれせんね。」インドアで過ごす静かな時間が思いがけないアイデアやインスピレーションにつながることも多々あるそう。そういう点で井上にとって自分だけの時間は創作活動を続けていくための大切な充電タイムなのかもしれない。最後にクリエイターとして今後の目標について聞いてみた。「私が2020年に制作

した『グリーン・ヘブン』は幻想がテーマとなっていました。私にとって幻想的とは暗闇に包まれ宙に浮いているようなイメージがありました。そのような感じで、次々とキーワードを出していき、それを表現するための水草選定や背景演出を行うという一風変わった手法をとりました。そういう点でも今後は自分しにしか表現できない新しいアプローチ方法を見つけて水景制作の幅を広げていければと考えています。頭の中にある独自の世界観を表現することに長ける井上の今後の水景が楽しみです。



A



B

A 本水景は抽象的なテーマでありながらイメージを具現化できた思い入れのある作品となった。B写真は最近制作したドラゴンのフィギュア（着色前）。3Dソフトでオリジナルのキャラクターをつくり、3Dプリンターを使って出力している。

水草道!

水草の季節



春といえは

桜



水草

ではなく



暖かくなると水草の代謝が良くなり

電気代押しサイコかな...

ぐんぐん育つ。



しだいに水草は気泡の花吹雪をつくる。

Illustration / Hayase Kato



Cryptocoryne spiralis
クリプトコリネ・スピラリス

侘び草の株元にクリプトコリネ・スピラリスの花が異彩を放って咲いていた。果たして「スピラリス(らせん状)」が必要があったのでしょうか。ファインダー越しに、知る由しのない答え

について考えてしまうわけです。すべての生き物は進化の結果であり、また、途中でもあります。このコーナーでは植物の今の姿を愛嬌ある形で切りとっていきたいと思います。

日々植物の育成に勤しむ松本 隆介の視点で、毎月ひとつ植物を紹介いたします。

PLANTS PORTRAIT

Photo & Text / Ryoisuke Matsumoto



80年代、名著『オーバ』に触発され「大アマゾン展」の行列に並び、1995年にADAに入社。そして天野尚のアマゾン取材に同行し、初めてジャイアントイエローピラニアを見た。水槽の中で奮えるように泳ぐ赤いピラニアを見たことがなかった私にとって、ジャイアントイエローピラニアは、ワイルドで衝撃だった。アマゾンに來ているという実感が、ヘッドな体を瞬時に襲った。

アマゾン回顧録

Text / Taroishi Ohno

※ご愛読いただいておりました「ネイチャーコラム」は連載終了となりました。

STAFF CREDIT

Publisher
天野 しのぶ

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design
丸山 悟司 / 市川 亮 / 高遠 将史
板橋 広夢 / 加藤 颯世

Editor
松本 隆介 / 岩堀 康太 / 吉田 壮佑
知念 政次明

Supervisor
大岩 剛

Photo Supervisor
阿部 正敏

Published by
株式会社 アクアデザインアマノ
https://www.adana.co.jp

Printed by
株式会社山田写真製版所



NEXT AQUA JOURNAL

JUN. 2024 vol.344
2024年5月10日(金) 発売予定



アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。
AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
©2024 Printed in JAPAN

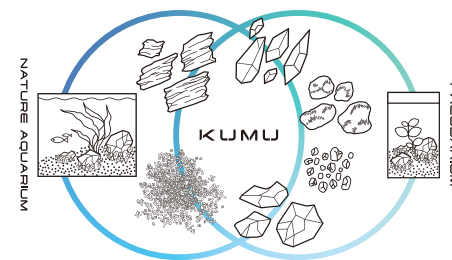
INFORMATION



ADA LAYOUT MATERIALS KUMU

KUMU is an ADA original decorative materials series for Nature Aquarium and paludariums. Combine several items to create scenes of nature. Enjoy layout conception with greater freedom.

自由な発想で組み合わせて楽しむ



「KUMU」は、ネイチャーアクアリウムやパルダリウムのレイアウトに使用する化粧素材です。石や流木、砂、砂利などの24種類のラインナップの中から、お好みの素材を組み合わせることで表現の幅が広がります。KUMUは1パックの量は試しやすいよう適量で、素材の 카테고리ごとに ST=石、GR=グラベル、SA=砂、WO=流木 とナンバリングしています。各包装はシュリンクや脱気処理を施し、素材が見やすく選びやすいクリーンなパッケージを採用しました。



ラインナップなど詳細はこちらから

※全国のADA販売特約店でお求めください。



STREAM PUMP MINI

ストリームポンプ ミニ

水の循環に適した小型の水中ポンプ「ストリームポンプ ミニ」が発売しました。外部ろ過が取り付けられないサイズの水槽や、飼育水を循環させたい水槽に設置することで、水流をつくり出すことができます(ろ過機能はありません)。本体底面のつまみで水流を調節でき、本体背面の吸盤で多少湾曲した面にも固定でき、ガラスポットなどにも設置が可能です。

本体サイズ: 約30×23×30 (mm)
最大吐出量: 1.75L/min
コード長: 約850mm
価格: ¥2,530 (税込)



※全国のADA販売特約店でお求めください。



多彩なケースアレンジができるガラスポット新登場

CELL

CLEAR / AMBER / EMERALD



カラー:クリア / アンバー / エメラルド
サイズ:φ170×H300(mm)
付属品:トロピカルリバーソール(700mL)、
軽石(150mL)
価格:¥11,000(税込)
※製造工程上、サイズに
若干の誤差があります。



CELL
特設サイト